

令和7年度おだわら市民交流センターUMECOへの意見・要望

【意見箱に寄せられた意見】

なし

【窓口寄せられた意見】

No	意見・感想	状況及び対応
1	最初に窓口で電話をして予約確認をした際は、予約が取れているとの話であったが、再確認した際には予約が消えていた。どういふことか。	抽選予約当選分の予約であったため、利用者が確定処理をしておらず、予約が消えていた。当選確定処理をしないと無効になってしまう旨を説明した。
2	仮予約をして付帯設備の予約を依頼しに来館したところ、窓口にあるシステム端末で入力してくださいと言われた。わざわざ来ているのに不親切である。また、出先であるのでIDやパスワードがわからない。	仮予約者と同一人物であることが確認できたため、IDをお伝えした。また、予約は付帯設備を含めて利用者自身で入れていただいている旨を説明し、窓口の端末で入力した。
3	活動エリアの予約について、高齢でパソコンに不慣れなため、現在のような予約方法では負担が大きいので、予約の簡素化は望めないものか。もしくは予約の代行ボランティアは募れないものか。	現行の予約方法を変更するのは難しいこと、予約にIDが必要なので代行ボランティアの募集も難しいことを伝えた。併せて、窓口にお越しただけであれば、窓口の端末で一緒に入力のご案内ができる旨を伝えた。
4	抽選予約を行った際の当落結果メールに確定処理期間の記載はあるのか。	当落結果のメール内容には、確定期間のほか、利用者ID、申請者名、会館名称、予約情報等が記載される旨を伝えた。
5	会議室の予約をするとメールが届くが、取消や付帯設備の追加予約等してもメールは来ない。取消や追加予約の場合はメールは届かないのか。	現状、取消や付帯追加予約の場合はメールを送信していない旨を伝えた。
6	予約時間に会議室を使用しようとしたところ、前の使用団体の片付けがまだ終わっていなかったため、共に片付けた。	お手伝いいただいたことについて謝辞を述べるとともに、該当団体には、準備から片付けまでの時間を使用時間内に収め、鍵を返してもらうことを次回来訪時に注意する旨を伝えた。
7	自動ドアが開ききっていないことに気づかず、ドアにぶつかった。ドアに目印等していないのか。	自動ドアには、衝突防止シールを目線の高さに数か所貼ってあることを伝えた。
8	「駅側入口、八起の前付近で滑って転倒し血が出た。滑りやすいので対策をしてほしい。」と地域政策課に連絡があった。	雨天時には、雨で滑りやすくなっている旨の注意喚起看板を設置することにした。
9	「約1か月前に駅側入口階段付近で滑って転倒した。現在も痛む」と窓口で年配の女性の申し出があった。	
10	会議室1.2.3で研修会を行っていた団体より、会議室4利用の子供たちが会議室1のドアを開けようとしたため、施設側からも注意してほしいと申し出があった。	該当団体には、注意を行った。